



ゆいレール開業20年の記念日

ゆいレールキャラクター「ゆっぴー」のその昔



2023年8月10日、沖縄都市モノレールは開業20年の節目を迎え、ついにゆいレールが3両編成になったらしい。ゆいレールが沖縄を走ってもう20年…。親戚の子供を見ているような成長っぷりは感慨深いものがある。というわけで、今回はかつて行われたゆいレールの公式キャラクター「ゆっぴー」のタンカーユーエー※についてご紹介したいと思う。



2014年9月3日、沖縄県庁1Fのホールでゆっぴーの1歳の誕生祝い+タンカーユーエーの儀式が行われた。タンカーユーエーの場に並べられたのはタンカーユーエーの定番であるご飯、そろばん、お金、筆、本、そして<<OKICA (オキカ)>>。なんとなく作画的なラインナップである(ちなみにこのタンカーユーエー時点ではOKICAはまだゆいレールでは使えず、同年10月20日から利用ができるようになった)。



そしてタンカーユーエーの場にゆっぴーが姿を現した。今でこそ、そこそこ認知されているゆっぴーだが、当時はイラストしか存在せず、着ぐるみ3次元の姿での登場はこの場が初だった。ゆっぴーがタンカーユーエーで選んだのは…

<<やはりOKICA>>。さすがゆいレールの申し子ゆっぴー。1歳にしてきちんとゆいレールのPRを忘れていなかった。こうして大盛況のうちにタンカーユーエーの宴は終わったのであった。



現在、ゆっぴーの年齢は10歳。成長を遂げる沖縄都市モノレールとともにこれからもすくすくと育てて盛大な十三祝いをして欲しいと思う。

※タンカーユーエー

沖縄で満1歳の子供が行う通過儀礼。赤飯、筆、本、お金、そろばんなどを子供に選ばせて、何を選ぶかでその子の将来を占うというもの

局報「群星」が今年発行50年の節目を迎えることを記念して、沖縄の日常に潜む地元特有の面白さを発見発信し続けている「DEEokinawa」とのコラボ企画を実施しています。これまであまり気づかなかった、沖縄の面白さについて、楽しく紹介していきますので、ご期待ください。



※DEEokinawaとは、「知れば知るほどラビリンス」をテーマに、これまでの観光情報では取り上げられないようなディープで沖縄らしいオモシロやフシギを沖縄在住ライターが独自目線で紹介する沖縄情報ポータルサイト。

